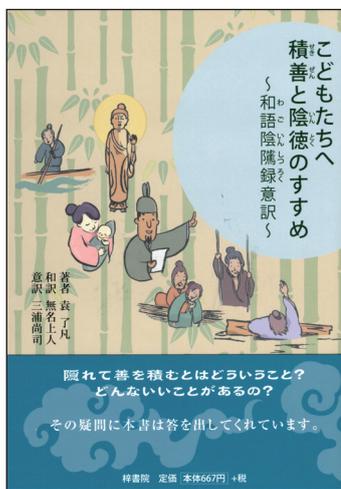


# 三浦尚司関連本



## こどもたちへ

積善と陰徳のすすめ  
—和語陰騭録意識—

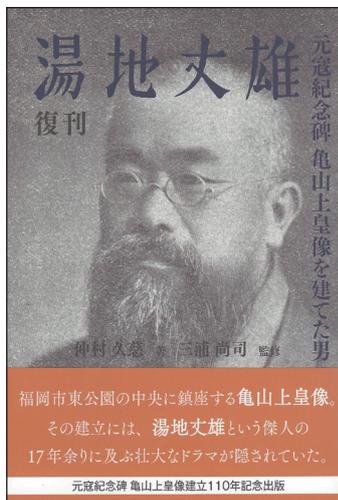
「梓書院一番の売れ筋」

隠れて善を積むとはどういうこと？ どんないいことがあるの？ その疑問に本書は答を出してくれています。

梓書院の数ある書籍の中で、一番の売れ筋商品！！

某有名企業の会長もお墨付きの一冊！

本体 667 円 + 税  
978-4-87035-428-9  
A5 判、並製、94 頁



## 復刻 湯地丈雄

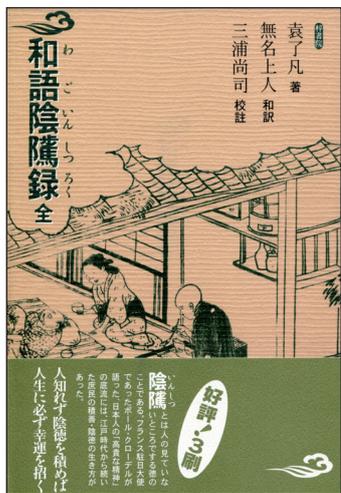
「72年の時を超え復刻」

彼はなぜ福岡市に「元寇記念碑 龜山上皇像」を建てたのか？

諸外国との外交に問題を抱える近年。湯地が生きた時代も様々な外交問題があった。そんな中彼が銅像に込めた願いとは…

龜山上皇像建立 110 周年記念出版。

本体 1,800 円 + 税  
978-4-87035-548-4  
四六判、並製、300 頁



## 和語陰騭録

「江戸を超えて現代に甦えるロングセラー」

陰騭とは人の見ていないところとする徳のことである。フランス駐日大使であったポール・クローデルが語った、日本人の「高貴な精神」の底流には、江戸時代から続いた庶民の積善・陰徳の生き方があった。

人知れず陰徳を積めば人生に必ず幸運を招く。

本体 1,714 円 + 税  
978-4-87035-292-6  
A5 判、並製、192 頁



## 声に出して読む 『大學』 素読教本

「読書百遍義（意）おのずからあらわる」

この『大學』（全）の底本は、江戸時代から明治四年（一八七一）に廃藩置県に至るまで薩摩藩の支藩であった佐土原藩（三万石）において実際に使用されたものです。江戸時代の藩校や私塾で学んだ人々の当時の雰囲気味わいながら読んでみてください。

本体 800 円 + 税  
978-4-87035-539-2  
A5 判、並製、82 頁



貴社番線印	日付	書籍名
	ご担当	三浦尚司関連本
	様	

